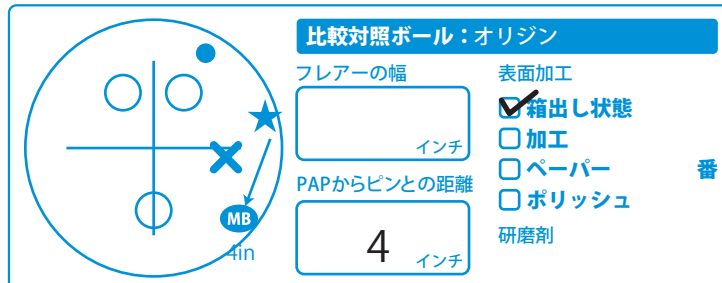
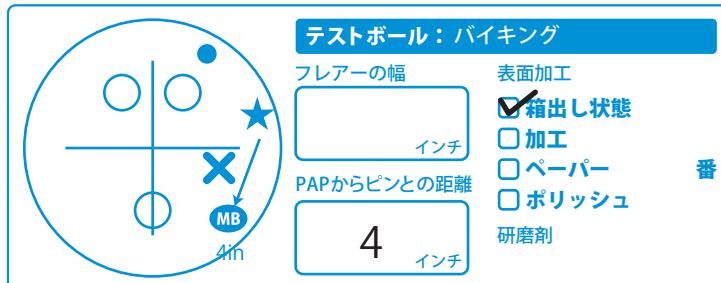


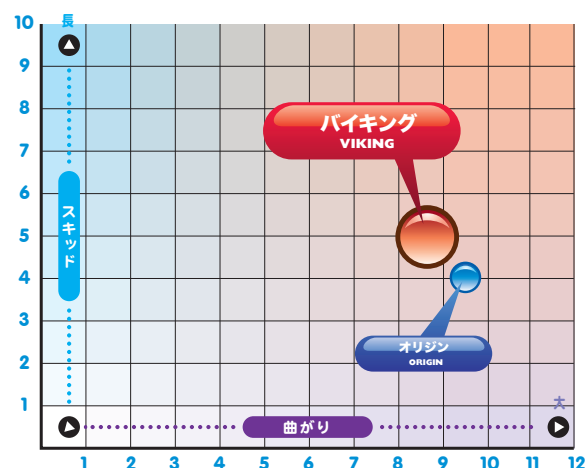
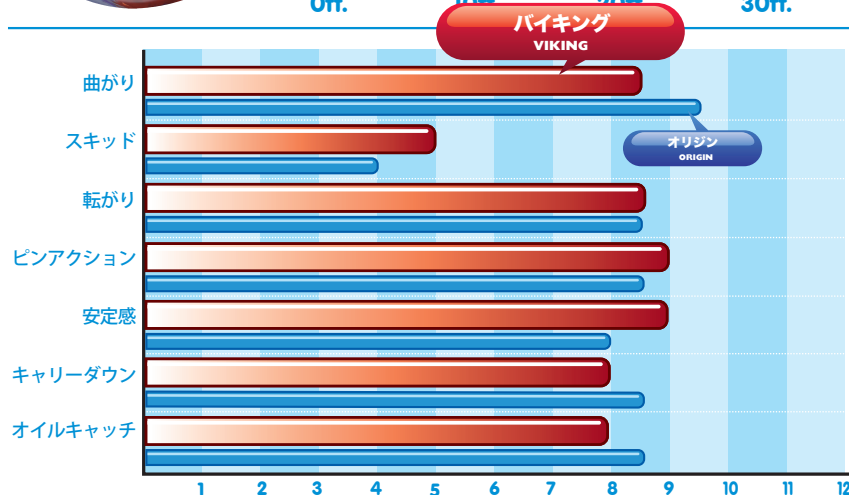
ボールの特性レポート BALL REPORT



ボール名	バイキング		投球者	徳江 和則		センター	平和島スターボウル	
RG	2.510	△RG	0.052	●ピン	★PAP	✕CG	■バランスホール	



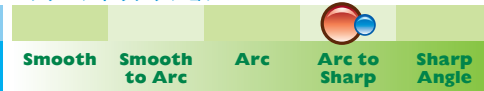
ヘビー
ミディアム
ライト
バフ



レーンコンディション



バックエンドリアクション



レンジス



ボールの評価

光沢のある表面の想像を超えた走りの中にキャッチを感じる独特のリアクションは、ミッドレーンでは一瞬“溜め”を感じさせながらもピン手前で強く動き、今までの900GLOBALのボールにはなかったしなやかで俊敏な反応があります。

新開発のRB90™ハイブリッドカバーは、トラクションとクリーンさの絶妙なバランスが印象的で、RB9シリーズにみられる”キャッチ”先行のトラクションというよりは、オイルゾーンでの摩擦をやや抑え、スキッド領域を長く確保していますが、バックエンドでの方向転換が速く、よりしなやかなカーブを描きます。手前のスキッド感はRB8シリーズを感じさせますが、VIKINGはもう一段階トラクションを高め、キャリーダウン後も安定してラインを取りやすくなっています。

そして、VIKINGの真価を引き出すのが新コア「Strobe™ A.I. コア」。AI設計により慣性モーメントの分布を最適化し、回転エネルギーの保持性能を大幅に高めています。投げた感触としては、ミッドまでの転がりが滑らかでありながら、ブレイクポイントでしなやかに立ち上がり、バックエンドでの向きの変化は非常に読みやすく、軸移動の滑らかさが際立ちます。

対応コンディションはミディアム～ミディアムヘビーを中心に非常に広い対応力を発揮し、後半のゲームでも、ボールが嘔みすぎず、むしろ転がりながらバックエンドのキレを維持します。ピンヒット時のエネルギー伝達も優秀で、薄めに入ってもピンが低く弾け、ミキシング能力にも長けています。走りとキャッチが高い次元のVIKINGが加わることで、“切れと持続の両立”という新たな軸が生まれたと言えるでしょう。カバーとコアの両方が刷新されたこのモデルは、単なる中間的存在ではなく、これまでのシリーズを繋ぎ、次世代への橋渡しとなるボールです。

特記事項

「最もバランスの取れた万能型ハイブリッド」。ミッドの安定感、バックエンドの鋭さ、そしてピンアクションの力強さ。どれを取ってもハイレベルにまとまっており、900GLOBALの新たなスタンダードとなる一球です。